

	調査対象	抽出数(*注1)	調査方法	調査実施期間(*注2)	調査票	委託内容	市が実施
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	松江市内在住の65歳以上の高齢者のうち要介護1～5以外の者	8,600人 標本調査 回収見込率 約80%	郵送調査 (市が発送・回収)	令和7年11月～12月	第10期介護保険事業計画において国から示された「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」に本市独自項目を追加したもの	・調査票の作成 ・調査票の発送に係る一連の作業(封筒の作成、封入封緘、納品まで) ・調査票の整理及びデータ入力 ・集計・分析(課題抽出) ・報告書等の作成 ・概要の作成	・無作為抽出 ・調査票の設問確認・検討 ・調査票の発送・回収
在宅介護実態調査(*注3)	松江市在住で在宅生活をしている要支援・要介護認定を受けている人のうち該当年度に更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた人	約700人 標本調査 回収見込率 100%	認定調査員による聞き取り調査 (市が聞き取り・回収)	令和7年11月～令和8年2月	第10期介護保険事業計画において国から示された「在宅介護実態調査」に本市独自項目を追加したもの	・調査票の作成 ・調査票の整理及びデータ入力 ・集計・分析(課題抽出) ・報告書等の作成 ・概要の作成	・調査票の設問確認・検討 ・認定調査員による聞き取り調査 ・調査表の回収
在宅生活改善調査(*注3)	松江市内の居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所	約80事業所 悉皆調査 回収見込率 約80%	メール調査 (市が送信・回収)	令和8年1月～2月	第10期介護保険事業計画において国から示された「在宅生活改善調査」に本市独自項目を追加したもの	・調査票の作成 ・調査票の整理及びデータ入力 ・集計・分析(課題抽出) ・報告書等の作成 ・概要の作成	・調査票の設問確認・検討
居所変更実態調査	認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、介護老人保健施設、介護医療院、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、軽費老人ホーム	約160事業所 悉皆調査 回収見込率 約70%	オンライン調査(市が送信)またはメール調査(市が送信・回収) (*注4)	令和8年1月～2月	第10期介護保険事業計画において国から示された「居所変更実態調査」に本市独自項目を追加したもの	・調査票の作成 ・調査票の整理及びデータ入力 ・集計・分析(課題抽出) ・報告書等の作成 ・概要の作成	・調査票の設問確認・検討
介護人材実態調査	松江市内の全ての介護保険事業所又は施設	約500事業所 回収見込率 約60%	オンライン調査(市が送信)またはメール調査(市が送信・回収) (*注4)	令和7年12月～令和8年1月	第10期介護保険事業計画において国から示された「介護人材実態調査」に本市独自項目を追加したもの	・調査票の作成 ・調査票の整理及びデータ入力 ・集計・分析(課題抽出) ・報告書等の作成 ・概要の作成	・調査票の設問確認・検討

(*注1)回収見込率は前回調査実績を参考にしたもの

(*注2)調査期間は前回調査実績を参考にしたものであり、可能であれば時期前倒して実施するものとする

(*注3)在宅介護実態調査、在宅生活改善調査を在宅生活改善調査【新】に変更する場合は厚生労働省の調査説明会を受けて決定する

(*注4)市の独自設問の内容によって、オンライン調査にするかメール調査にするかを決定する